

待ち望んだ春の訪れ・・・

早咲きスイセン「ラインベルト・アーリーセンセーション」

間もなく見頃を迎えます。

7分咲き



2012年3月9日撮影

ひたち海浜公園のスイセンの丘で、早咲きスイセン「ラインベルト・アーリーセンセーション」が7分咲きとなりましたのでご案内いたします。

今年は、寒さの影響で例年より 2週間ほど開花が遅れておりますが、小高い丘にようやく春らしい景色が広がりました。23,000株の早咲きスイセンは間もなく見頃を迎え、3月下旬頃までお楽しみいただけます。また、当公園のフラワーシーズンの幕開けとなる『スイセンファンタジー』（3月17日（土）～4月8日（日））の開催が近づくにつれ、松林の下に広がる「スイセンガーデン」でも、早咲きの品種が少しずつ咲き始めています。

昨年は、東日本大震災の影響による臨時休園のため、スイセンを十分にご覧いただくことができませんでした。今年は、1人でも多くの方に当公園のスイセン、そしてこれから始まるフラワーシーズンの花景色をご堪能いただき、笑顔と元気をお持ち帰りいただきたいと願っております。

つきましては、皆様におかれましてはご多忙中のこととは存じますが、取材並びに記事掲載の程、よろしくお願い申し上げます。

お問い合わせ先

国営ひたち海浜公園 ひたち公園管理センター 広報宣伝チーム 青木・服部・和光

〒312-0012 茨城県ひたちなか市馬渡字大沼 605-4

TEL: 029-265-9001 (報道関係者の方は 029-265-9004・9005 迄) FAX: 029-265-9339

ホームページ <http://www.hitachikaihin.go.jp> “ひたち海浜公園”で検索。

早咲きスイセン「ラインベルト・アーリーセンセーション」



Rijnveld's Early Sensation

ヒガンバナ科スイセン属の球根植物。純黄色の大型ラッパスイセンで、他の品種がまだ芽を出さないうちに開花する極早生種です。平たい葉が4~6枚付き、1本の花茎に1輪の花を咲かせます。

見頃の様子 2008年3月23日撮影



「スイセンの丘」の南西側斜面（植栽面積580㎡）で、23,000株が一面に咲き誇ります。3月下旬頃までお楽しみいただけます。

見頃の様子 2011年3月5日撮影

～1年前を振り返って～

震災後、スイセンを卒園・卒業式に提供しました。

一年前の東日本大震災発生直後の3月は、ちょうど卒園・卒業式の時期でした。しかし震災の影響で物流も滞っており、式典を飾る花も入手できない状況でした。一方、当公園は震災の影響により臨時休園中で、見頃を迎えた「ラインベルトアーリーセンセーション」も来園者の方の目に触れることなく花の時期を終えようとしていました。そこで当公園では、新しい門出を迎える子供たちに花のある卒園・卒業式を迎えていただきたいと思います。休園中の3月下旬、公園スタッフで花摘み・運搬を行いました。



2011年3月22日撮影



2011年3月25日撮影

〈提供先〉

小学校：15
幼稚園：9
保育園：1



2011年3月22日撮影



その他の 開花中の花



2012年3月9日撮影

◇早咲きナノハナ

「スイセンの丘」の北東側斜面に「伏見寒咲」、「吉野の春」、「最上の春」、「信濃の春」の早咲きの4品種、計82,000本を植えています。寒さの影響で開花が遅れていますが、現在3分咲きで、3月中旬にはスイセンとともに丘を黄色く包む景色が見られそうです。

◇ウメ

「スイセンの丘」、「スイセンガーデン」のある「西口エリア周辺」には、25品種約150本のウメが植栽されています。現在、紅梅「八重寒紅」や白梅「月影」が咲き始めています。



2012年3月4日撮影

～春が織り上げた神秘の絨毯～

スイセンファンタジ

3/17(土)～4/8(日)

ひたち海浜公園の春の幕開けはここから始まる。世界的に有名なオランダのキューケンホフ公園、元園長コスター氏に「美しさの見本」とまで言わしめたスイセンガーデン。

約1haの松林の下、絨毯のように敷き詰められた約600品種100万本のスイセンが幻想的な世界を創出します。一面に広がる色と香りのシンフォニーをお楽しみください。



- 開花時期：3月下旬～4月中旬
- 品 種 数：約600品種
- 本 数：約100万本

※詳細は後日のプレスリリースでご紹介します。

ハーブで元気に!プロジェクト

3月10日(土)

『^{せいこ}広田 靚子さんのハーブを楽しみ 元気になる知恵』

東日本大震災の被災地でもある茨城県が早く元気になるようにとの思いをこめ、ハーブ研究家の^{せいこ}広田靚子さんをお招きします。ハーブの香りに癒されて毎日の生活が楽しくなるハーブの利用や庭作りなどについて、講演会や香りのグッズ作りを行います。

<講演会> 13:00～14:45

<デモンストレーション> 15:00～16:00

国営ひたち海浜公園 & 水戸市植物公園 共同企画

3/11(日)は水戸市植物公園でトーク&実習を行います。



広田 靚子さん

【プロフィール】

1941年福島市に生まれる。1985年NHK「趣味の園芸」のレギュラー講師に。「婦人百科」「趣味百科」「趣味悠々」「おしゃれ工房」などにも講師として出演。海外でも独自のハーブ研究が評価され、1988年にフランスのビュイ・レ・パロニーから「菩提樹の騎士号」を、1994年にアメリカハーブソサイエティより「功績賞」を受賞。

考えるモグラ ～ぼくらはエコ生活を知っている～

モグラの生態を公開! 知られざるモグラの不思議を解き明かします。

ひたち海浜公園には沢山のモグラが生息しています。その昔、モグラの先祖は地表の落葉層の下などで暮らしていた動物だったといわれています。それがなぜ、土の中で生活できるように進化していったのでしょうか。その最大の理由は、モグラにとって地中が衣・食・住の安定した環境だったからです。地球の気候がますます激しく変動するようになっている今、環境に適応していったモグラ式のエコ生活を覗いてみましょう。

※捕獲した場所で生態展示をするのは日本初の試みです。

- 日時：4/21(土)～6/3(日) 9:30～17:00
- 場所：テラスハウス
- 協力：東京農業大学農学部 野生動物学研究室

モグラ捕獲器設置状況!



東京農業大学農学部野生動物学研究室、安藤元一先生の指導のもと、公園のモグラを捕獲します。3/1～3/15の期間、モグラの捕獲器を園内に190個設置。1週間を目途に5匹のモグラを捕獲した時点で終了します。

※今後のモグラの捕獲状況については、後日プレスリリースにて報告いたします。

